



MONTHLY TIMES WAKO

和歌山県立和歌山工業高等学校

H19.9月号

残暑を上回る、燃えた体育大会

9月20日(木)例年になく残暑厳しいところ、熱中症を心配しながらの体育大会でしたが、新設科3クラスの真新しい旗が舞う中、選手、クラスの応援が一体となり、大いに盛り上がりました。特に「みんなでジャンプ」「綱引き」は、競技前に円陣を組み、気合いを入れ団結力を示しました。また、工業化学科2年生の整然とした入場体形にも、素晴らしいものがありました。地域交流により本校を訪れた、雑賀保育所の子供たち23名が、高校生の競技に大きな声援を送ったり、玉入れに参加してくれたりしました。今年の学年優勝クラスは、1年土木科、2年土木科、3年機械科甲組でした。



〈クラス対抗綱引き〉



〈園児と共に玉入れ〉

土木クラブ 測量競技大会準優勝！

今年の4月に発足した土木クラブ(土木科3年馬場翔平、2年岡本純弥、出口裕紀、濱野友寛、1年納谷裕馬)が9月1日に兵庫県但馬ドームで行われた測量技術を競う「ものづくりコンテスト大会建設系・土木部門測量技術大会 近畿大会」に出場し、近畿圏内の工業系高校12校中、準優勝の好成績を修めました。この大会は、「屋外での測量技術(外業)」および「屋内での測量結果を整理する計算(内業)」の2つの分野において内容の精度、時間等を競うもので、本校土木クラブは精度では3校同点の1位でしたが、時間で惜しくも優勝を逃しました。また、この競技大会以外でもプレゼンテーション発表、学校周辺の郷土史調査、新校舎建設に伴う校内測量、ボランティア活動への参加等で積極的な活動をしています。



〈測量競技中〉



〈土木クラブ部員〉

環境を守る21世紀を担う 《化学技術科》

化学技術科がスタートしてから早や6ヶ月が過ぎ、生徒達も学校に慣れてきました。『環境を守る21世紀を担う化学技術科』をテーマに、分析や有機合成等の実習に加え、新たに、ペットボトルのリサイクルによる植木鉢や物入れを作製、セラミック陶器等を造る材料製造実習、コンピュータ制御による連続精留実習、植物性の廃油からディーゼル燃料(BDF)を製造する実習、災害時対応としての海水の淡水化実習等を行う予定です。また、計算技術検定、危険物取扱者、ボイラー等の免許や資格の取得にも力を入れています。



〈ペットボトルの再生実習〉

ー 10月の行事予定ー

- 4日(木)～5日(金) 和工祭
- 10日(水) 2学期中間考査発表
- 17日(水)～19日(金) 2学期中間考査
- 31日(水) 生徒会役員選挙

〒641-0036

和歌山市西浜3-6-1

和歌山県立和歌山工業高等学校(全日制)

Tel 073(444)0158 Fax 073(444)2510

<http://www.wakayama-th.wakayama-c.ed.jp/>